8月14日 日曜日 13日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座3の5 電話 代表 京橋(56)8646 (直通)販売(〃)0437 広告(〃)3995 編集局 港区芝田村町5の6 電話 代表 芝(43)116[illegible] 振替貯金口座 東京170071

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

第3187号 (昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日國鉄特別扱承認新聞紙第232号)
(中華郵政台字第637號執照登記爲第一類新聞紙・内政内省証報臺内台警字第0136号)

◎天気予報
今晩 北東の風一時晴、ところにより俄雨。
明日 北東のち南東の風曇、晴、夕刻山ぞい俄雨か雷

あすの暦 8月14日・日 旧6月27日
日出 前 4.58 日入 後 6.33 月出 前 0.39 月入 後 3.33 満潮 前 0.25 後 4.15 干潮 前 8.40 後 9.10（中潮）

陸海空で六十四万
ソ連軍縮を決定
年内に実施 国際緊張緩和に対処

【モスクワ十三日発ロイター=共同】ソ連のタス通信が十三日発表したところによれば、ソ連政府は国際緊張が緩和した結果、陸海空の三軍兵力六十四万を削減することに決定した。発表要旨次の通り。

最近の国際情勢とくにジュネーヴ巨頭会談の成果は国際関係における緊張状態が若干緩和されたことを示している。ソ連政府は国際緊張の緩和と諸国間の信頼をさらに促進するためソ連軍の兵力を一九五五年十二月十五日までに六十四万名削減することに決定した。これにより復員させられる軍人に対しては各人の居住地にある各種工業施設、国営農場、集団農場における就業を保障する。

なおソ連は去る五月ロンドンの国連軍縮小委員会に対し新軍縮案を提出、その中でソ連、中国、米国の兵力を百五十万、英、仏を六十五万に削減するよう提案している。

【注】ソ連空軍は陸軍の一部として編成されており、現有総兵力は発表されていないが約四百七十五万といわれている。

伊外相今秋訪日か

【ローマ十二日発AP=共同】ローマ各紙が十二日報ずるところによれば、イタリアのマルチーノ外相は九月ないし十月に日本および東南アジア諸国を歴訪する予定。

重要基地も提供
トワイニング米空軍参謀総長言明
空中撮影のためソ連機に

【サンフランシスコ十二日発AP=共同】トワイニング米空軍参謀総長は十二日サンフランシスコで開かれた空軍協会の大会で演説し「米国はアイゼンハワー大統領が行った米ソ双方の軍事施設の空中撮影にかんする提案が実現すれば、ソ連飛行機にたいし重要基地の多くを提供する用意がある」とつぎのように述べた。

ア大統領の空中撮影提案は奇襲攻撃の阻止をネライとしたものだが、この提案が受入れられれば米空軍はその実施のため全力をつくすだろう。現在ソ連の奇襲攻撃にたいし二十四時間の警戒態勢をとっている空軍基地さえもソ連の使用に供するだろう

同参謀総長は詳細については明らかにしなかったが、同大会の代表筋では空中撮影に参加するソ連機にたいし燃料補給や修理などの便宜を提供する用意があることを意味しているものとみている。

対日輸入制限を考慮
英当局言明

【ロンドン十二日発AP=共同】英政府当局者は十二日、日英通商交渉について次のように述べた。

東京の日英通商交渉は今月末再開の予定だが、この交渉で日本が英国商品に寛大な措置を講じなければ、英国は日本からの輸入品に新たな制限を課す用意があるむね警告する意向である。日本側は現行通商協定にもとづく義務を履行せず、しかも日本政府当局は日本の業者にたいする英国品輸入許可書発給を故意におくらせている。

河野・ロー会談

【ロンドン十二日発=共同】訪英中の河野農相は十二日ロー国務相（貿易担当）と会談後「目下中断されている日英通商協定交渉は近く再開され、すくなくとも今月中には話合いによってある程度妥結点に達するものと思う」と言明した。

なお帰国中のパーシヴァル英首席代表も今月中旬再び東京に向う予定といわれる。

さらに日ソ交渉に関する松本全権との意見交換についてつぎのように語った。

松本全権との直接の話合で全権がいだいていた不安は完全に解消した。交渉そのものについても私と全権の間で完全に意見が一致した。松本全権は政府の意向がはっきりしない面もあり、不安でやりにくかった点もあったと思う。交渉開始当時の重光外相の交渉経過発表がその一例でこれは外務省の独断で行われ、政府は何も知らなかった。

記者団から「松本全権との意見一致とは鳩山内閣が日ソ交渉の全体についてはっきりしためどをつけ、その点全権とも打合せが出来たという意味か」とただしたのに対し農相は「そこまではいえない」と答えた。

西独首相 來月九日訪ソ

【パリ十二日発UP=共同】パリ駐在のマルツァン西独大使は十二日、ヴィノグラードフ駐仏ソ連大使にたいし、アデナウアー西独首相をモスクワに招請したソ連覚書にたいする回答を手交した。西独大使館スポークスマンが語ったところによれば、この回答の中で西独はアデナウアー首相の訪ソを九月九日と決めるとともに、ドイツ再統一および捕虜釈放問題は両国関係の正常化のため必要であるとして議題の中に含めるよう要求した。なお西独政府の回答内容は来週モスクワとボンで同時に発表される。

初の原子力発電 米で家庭に供給

【ジュネーヴ十二日発AP=共同】国際原子力会議の米代表団が十二日発表したところによれば、アーゴン国立原子力研究所に設置された実験用発電所から得られた電力が、さる七月十七日一時間余にわたり約三十キロ離れたアーコ町（アイダホ州、人口一千二百）の各家庭に供給された。米国で実際に原子力発電による動力を使用したのはこれが最初である。この実験用発電所は六月二十八日運転を開始し、その出力は二千キロ・ワットを越えている。

米、中国人学生の帰国許可

【ワシントン十二日発UP=共同】米国政府はこのほど中共政府にたいし在米中国人学生のうち帰国を希望する者があれば、在米インド外交機関を通じ帰国できるむね通告した。これは現在ジュネーヴで行われている米・中共会談でジョンソン米大使を通じ王炳南中共大使に伝えられたものである。

米当局が十二日語ったところによると、現在米国には中国大陸に帰国を希望する中国人学生が七十六名おり、そのうち四十四名はすでに出発している。

政界春秋
孫悟空はだしの共産党
細川隆元

野坂、志田、紺野の共産党三人男が突然地下から姿を現わした。どの新聞もどの新聞も政界の大事件のようにデカ〳〵と書き立てている。だが、この三人男の出現は、とりたてていう程の政治問題でもなく、また政界の大事件でもない。姿をくらましていた人間が、よくもこんなに永い間かくれおゝせたものだ。一体この間にこの人間達は地下で何をしていたのだろうか、地下どいっても広うござんす、この人達のいう地下とは一体どんな所か、日本か外国か、地下といってもやっぱり人間の住む所には違いなかろうが。一体この人間達は地下で何をやっていたろうか、そうしてなんでこんなに永い間地下に潜っていなければならなかったか、そうして今になってどうして地下から這い出して来たのだろう。丁度重要な尋ね人の所在が本人の出現でやっと判った時のような猟奇的興味、また地下に潜ったり、姿を消したり、忽然と現われたり、然もその他のもう一人は日本人の誰にも気づかれぬように二年前に死んでいたり、こんな風の怪奇小説的興味と探偵物語的スリルがわれらの耳目をひき、新聞は新聞で社会部的ニュース・バリューの記事として大々的に取扱ったのである。だから各社とも、政治部の所管というより社会部の所管として社会部記者の大活躍の場面となった次第だ。

怪奇猟奇を百パーセント発散させたとこは全くもって夏の読物にふさわしく陳腐な保守合同劇とか、暑くるしい大臣、幹部の外国旅行記事などのとうてい追っ付くところではない。そうしてこゝが共産党のネライでもある。人の意表に出て世間をアッといわせ、その共産党はもう火炎ビンはさらりと捨て去って愛されるおとなしい共産党として、国民の皆さんと仲よくお手手つないで参りましょうというのである。

だが、こゝに不思議なことが一つある。それなら予め共産党の最高幹部はこの三人男の出現をちゃんと知っておらねばならなかった筈だ。ところが、最高幹部の志賀義雄も宮本顕治も全く知らなかった突然の出来事だといっている。この前の徳球の死が発表された時も、志賀らの最高幹部は全く突然の悲報に接したといっていた。徳球の奥さんが寝耳に水であったことはもちろんだ。日本の政党の党首が死んだのは外国（北京）であり、そうして日本人誰一人、その死を二年以上も知らなかったという訳である。

共産党とは七十二般変化ときん斗雲の法術を使いまくる西遊記の孫悟空も全くはだし、到底常識では判断のできぬ人間達の集りであり、そうしてこの人間達は中国共産党とモスクワ共産党の指令一本で、或は地下に姿を消し、或は忽然と人間界に姿を現わすものらしい。火炎ビンを投げたり、武装を準備したり、また、その武具を海中に投げ棄てたり、愛される姿になってみたり、一切が日本人に関係なく、また最高幹部も道化師みたいに、モスクワの書き下した筋書どおりの演出をするに過ぎないようだ。だから共産党の叫ぶ平和も独立も一切が国際共産党につながるテーゼできまる訳で、目の先にちらつく手品のあざやかさに目がくらんでは大変なことになろうというものだ。

はやりすたり この十年 ⑧
ストリップ
混乱時代の産物
踊子も小屋も 次第に整理期へ







上グレース松原 中ヒロセ元美 下伊吹まり代

○…日本のストリップの歴史は敗戦後間もない昭和二十二年の一月に始まった。現東宝重役秦豊吉氏が当時プロデュースしていた新宿の帝都座五階劇場のレビュー「ヴィナスの誕生」がそれだ。ついで第二回公演「ル・パンテオン」の中で秦氏が数寄屋橋のダンスホールから抜いて来た甲斐美春という当時十八歳の健康美あふれる女性を、ルーベンス描く「アンドロメダ」よろしく額縁にかざって舞台に出したのが俄然東京中の話題をさらって、連日エンエン長蛇の列が、五階までの階段から街頭にまでつながる大騒ぎとなった。もっとも厳密にいうと、これはあくまでヌードの開陳であってストリップ・ティーズでないことはもちろんで、本来の意味のストリップ・ティーズをやったのはやはり上海帰りのティーズの女王ヒロセ元美が最初といって間違いではあるまい。ついで舞台の「全裸第一号」は同年六月常盤座「モッちゃんの花嫁」の舞台、日給一千円也の美人？が画家のモデル役（モデロン全裸）で出演した。赤坂の溜池ダンスホールにいた桜嘉弓という女性で、正邦乙彦氏の知遇によるものと伝えられている。ヌード旋風はたちまち浅草を席巻、ロック座ができ、浅草小劇場（のちの美人座）が生れ、浅草座が開場した。

○…日本一小さいストリップ劇場でオールかぶりつきという名文句で売出した浅草座は、この種小劇場の草分けのようなもので、当時踊り子はメリー梅園、エミー大和、ジプシー・マヤ、アンナ小牧とたった四人、入場料は四十円也で、これまた遥か花月劇場あたりまで行列が続く有様。やっているものはといえば「性映画」が二十分、休憩が十五分、ストリップ・ショウがレコードの伴奏でなんとなく二十五分で約一時間、それで「お帰りはこちら」と追い出されるのだから、現在日劇ミュージック・ホールが、三百円から五百円の高い入場料で豪華なヌード・ショウを二時間余り見せているのと比べると正に隔世の感がある。





上福田はるみ 下ジプシー・ローズ

○…今から二、三年前、つまり昭和二十七、八年というところがいわばストリップ劇場の最盛期で、東京中に実に十五軒もあった。今は消えたものだけを挙げてみても美人座、銀座コニー・バーレスク、東劇バーレスク・ルーム、百万弗劇場、五反田ミュージック・ホール・オデオン座、蒲田ミュージックホール、公園劇場（これは剣劇に転向）新宿セントラル等々で当時の盛観がうかがわれるよう。

○…現在ストリッパーの出演している劇場は浅草にロック座、フランス座(以上東洋興行)浅草座、カジノ座（以上株式会社浅草座）の四つ、池袋にアバン劇場、新宿にフランス座（東洋興行）一つ、それに日劇五階のミュージック・ホール(東宝)の六つとなってしまった。つまり世間が落着いて、いつまでもハダカ見物でなくなった現われということもできよう。

○…ストリップ・スターの変遷も相当あった。創世期から今なお活躍している人はそう多くはない。福田はるみ、ミス池上、伊吹まり代、グレース松原、ジプシー・ローズ、ペティ丸山などといったところだろう。ヒロセ元美、吾妻京子、ハニー・ロイ、メリー松原、ヘレン滝など、新聞紙上をにぎわせた人々はほとんど第一線から姿を消してしまった。ストリップは戦後の特産物であったのだ。白昼目抜きの大通りに面した劇場で、ストリップを堂々上演しているのは日本だけかも知れない。この十年、事あるごとに「ストリップは芸術か？ 非か？」の論議もつくされて来た。そして残ったのは僅か六軒の劇場である。果してこの先きストリップが何年続くことか、それは神様でもご存じないだろう。（H）

粋人酔筆
うわなり打ち
石黒敬七

紀州熊野灘の沿岸、新鹿という土地の漁村は、女が主として働くところで、この土地の女は気性が荒く、リンキが深いというが、昔からの習慣で「うわなり打ち」という珍習がある。これはある男が妻と別れて、新妻を迎えた場合、その新妻は前妻の許しを受けなければ、前妻から一種の決闘状をつきつけられる。

先年行われたその一例をここにご披露してみよう。先妻はみき女で、後妻はおせん女である。

「一筆申上げ参らせ候、この度お前様御亭主と御定め候人は、私永年連れ添いし夫にて、先頃フトした物争いより、当分の心組にて相はなれ候ところ、お前様私へは一言のお話もなく後妻に直られ候事、以ての外と存じ参らせ候。就ては当村の習いとして来月一日、立合女二人伴い、うわなり打ちに参上致すべく候間、その御用意なさるべく、必ず〳〵ひきょうの御振舞なさるまじく願わしく候。あらあら 先妻みき 後妻おせんどの」

これに対して、後妻おせんどのから次の承諾書が発せられたのである。

「お手紙拝見致し候。御申越のこの度の縁付は、別に仲人とてもなく、只二人の自由にて夫婦となりまいらせ候次第にて、別にそもじ様へお断り申すべき事も不用と存じ候故、そのままに致し候所、うわなり打ちとのお知らせ承知致し参らせ候。当方も立合女二人用意致すべく、何時にてもお出でお待入候。はやはや せんより おみきどの」



さてその日になると、後妻の方では、夫をはじめ家族一同を朝から外へ追っぱらってしまうことと、立合女は他人に限るという一種のキマリがある。手回りの小道具類は一切片付け、建具ははずして、裏口や窓等に立て掛け、外からのぞかれぬようにしめ切り、立合女と当人だけで、恋敵のくるのを待受けるのである。

立合女は必ず女に限る事は、前に述べた通りだが、双方とも同人数というキメだから都合六人となるわけだ。

先妻一行が来ると、直ぐ戸をしめ切り、本人同士は一切口をきかせない。立合女が挨拶を交わすと、本人同士は、衣類一切を脱ぎ捨てて、さるまたようのもの一つを身につけて丸裸になる。立合女は柱や戸棚などに勝負中に頭をぶっつけたりしないように注意する。

二人は、互いに座敷の真ん中で、無手で立ち向い、互いににらみ合うのである。立合女は二人をとりまいて「一二三」と号令をかけて合図をすると、この勝負が始まるのであるが、勝負は声をあげて泣いたら負になるのである。

互いに死力を出して摶ったり、取組んだり、掴み合ったり、蹴ったり、引っ掻いたりする。その壮観はプロレス以上で、歴史からいったらプロレスよりも遥かに古いし、プロレスの如くショウでないから、最初から最後まで真剣である。そこへゆくと、プロレスは半分が真剣で半分がゼスチュアーといった程度だから「うわなり打ち」の方が見ごたえがある。しかしこれは立合女にならなければ見れないから残念だ。

女ながらも一生懸命だからなか〳〵泣かない。力が互角の時は三度まで引分けて休ませる。三度取組んでもまだ泣かない時は、立合女相談の上、引分けて無勝負として、このうわなり打ちは終りとなる。

ところで、前記の果し状の主人公みき女とおせんどのの勝負、双方年増盛り、顔はなかなか可愛らしいが、日頃鍛えた五体は大兵肥満、力もあくまで強く、村内でも両大関といわれている力自慢、三度の取組合にもなかなか勝負つかず、延長五回戦（立合人の引分指令を無視）一時間余りの激戦で、さすがに取りつかれたところを総がかりでやっと引分けて、物分れになったが、その後も浜で出くわすと直ぐに取組合を始めるので、亭主殿もホトホト困っていたという。

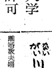
ゴア解放運動高潮

【ゴア十二日発ロイター=共同】インド独立記念日の八月十五日にはインドのポルトガル領植民地解放の大規模なデモが行われるが、このデモが行われれば、ポルトガル植民地の中心ゴアの飛地となっているボンベイ北方のダマンは重大な危機にさらされることになるかもしれない。

【ボンベイ十二日発UP=共同】ボンベイでは十二日ポルトガル領ゴアの解放を叫ぶ民衆五千名が大デモを起し約一時間にわたって"ゴアを解放せよ""サラザール（ポルトガル首相）を葬れ"と叫び領事館警備兵とわたり合った。

一方デサイ・ボンベイ州知事はインド政府が昨年樹立したインド領からゴアへの行進阻止政策に反対の意向を表明した。

ないがい川柳 吉田林司選



離婚数夫婦雑誌と別に殖え 千代田 南渡波
急所だけ日焼けがしない海水着 市川 川崎比呂志
先生が親切すぎる恐ろしさ 横浜 渡辺夢生
一週間振りサイザンスで笑い 横浜 市野三七
どしんばたん喧嘩ではないマンボ 葛飾 枯すゝき
【賞】水府の国水泳が得意なり 千葉 松崎光水

内外抄

日本のガット加盟に賛成した英が三十五条で事実上の反対は狡い。日英商戦は激しくなるばかり。
◇
米国で世界最初の原子力発電の配電で街に電燈がついたと。新しい時代を明るく照らす光。
◇
洞爺丸が一年ぶりにやっと浮び上った。だが、まだ死体のあがらぬ二十余名は浮ばれない。
◇
経済団体が、乗出した「新生活運動」を解説する。役人に贈賄せぬこと、宴会費を節約すること。
◇
山形でも花火で大惨事。花火見物も命がけだ。当局は見てばかりいないで十分な手を下せ。

市況 ジリ高歩調

地合はいぜん堅調で休日控えにかかわらず大蔵券の積極買が継続しているので市況は全般にジリ高歩調をたどった。特定株は郵船に江口証券の十万株買が入ったのをきっかけに動意含みの場面となり、ほとんど一—三円高の小浮動ながら商いは活況を呈した。雑株は引続き化学、パルプ、電力などに買気続いてジリ高をたどったほか海運、ベアリング株にも買気循環して五円内外小高く日銀ははじめ二、三円小安いものが散見されたほかはほとんど全面高の好況を呈した。

▽高い株＝三洋電十二円、相模鉄、東洋繊十円、日製鋼、洋ベア、古河鉱、東京電、日曹製作六円、三菱鋼材、宝幸水五円
▽安い株＝日銀十円、九州電五円

東京株式仲値
□新株落△配当落（13日終値）

特定銘柄							
東海上	270	信越化	83	倉レ	103	小西六	129
郵船	65	東高圧	136	旭化成	365	カボン	46
新三菱	86	昭電工	96	山陽パ	114	三井物	135
日清紡	263	日本曹	85	日本パ	112	第一物	100
味の素	279	旭電化	73	国策パ	119	白木屋	217
三越	269	三菱造	91	東北パ	133	高島屋	91
三菱地	493	三井造	120	大東紡	104	日活	67
平和不	191	三菱重	66	商船	48	松竹	209
三井金	119	石川重	96	三井船	54	東宝	1310
三菱金	99	精工	130	飯野海	52	大映	184
日鉱	94	東洋ベ	116	西武	355	日本粉	146
住友金	104	日立造	54	藤田興	218	日清粉	168
三菱鉱	47	浦賀	55	東京ガ	72	日本ビ	164
古河鉱	75	日平	19	東電	527	朝日ビ	183
同和鉱	125	古河電	72	日銀	1900	キリン	200
住友炭	59	日立製	78	東銀	59	宝酒造	105
三井山	61	東芝	76	三井銀	70	台糖	252
北海炭	59	三菱電	191	富士銀	89	明糖	128
東邦亜	69	小松	56	日証金	95	甜菜糖	135
帝石	77	日本光	138	安田火	117	野田醤	200
日石	109	キヤノ	148	大正海	103	森永	297
昭和石	116	東京光	36	住友海	93	明菓	187
東燃	131	東洋紡	145	千代田	77	日水産	88
三菱石	128	鐘紡	124	鋼管	82	昭和産	105
大協石	129	富士紡	114	日製鋼	73	東洋糖	82
日東化	83	大日紡	86	八幡鉄	61	合同酒	129
日産化	78	日東紡	58	富士鉄	57	三楽	104
三菱化	96	片倉	35	神戸鋼	60	大阪糖	168
三井化	119	東邦レ	114	日特鋼	126	王子紙	222
協和醗	122	帝麻	45	日軽金	197	十条紙	240
東合成	130	中紡	50	日金工	65	本州紙	93
三共薬	152	帝人	144	日セメ	148	三菱紙	94
		東洋レ	180	磐城セ	251	北越紙	64
		三菱レ	133	小野田	89	三井不	798
				横浜ゴ	156	三井倉	80
				旭硝子	154	渋沢倉	73
				富士写	142	東洋埠	178

青春無宿（96）
大林清 作 下高原健二 画
泥水の世界（六）



光代は何にもすがりようもない気持で、しばらくそこにたたずんでいてから、力の抜けた足どりであるきだした。ともかく何よりも先に、宇田に洋服を届けることだった。

今の榎の様子では、宇田とまだ会っていないらしいし、洋服のことについても、あらためて宇田から榎の誤解をといてもらった方がいいと思いもした。

銀六アパートの玄関をはいるとやはりこのアパートの誰かを訪ねて来たらしい、白麻の背広服の男が、管理人室から首をのぞかせた老人と何か話していた。

光代は話の済むのを待つために敷居をまたいだところでたたずんだ。

「何か用ですかね」

老人が鼻の先にかけた老眼鏡ごしに、光代をうかがった。

「ええ、あの、宇田次郎さんのお部屋はどちらでしょうか」

光代は先客に気がねしながらきいた。

「宇田さんはお留守ですよ」

老人がニベもなく答えたのといっしょに、白背広を着たその男がふりむいた。日本人とはどこかちがう顔立だった。

「いつ頃お帰りかおわかりになりませんかしら？」

「さア、今も云ってたんですが、あの人のことですからねえ」

老人はそう答えて、首をひっこめようとする。

「じゃァあの、宇田さんにお渡しするものをお預り下さいませんでしょうか」

・光代はがっかりしながらも、せめて持って来たものだけはおいて行こうと思った。

「渡すだけでいいんなら預りましょう、品物は何ですか」

老人はあくまで事務的だった。

「これなんです、中は洋服ですけれど…」

「渡せばわかるんですね」

「ええ、おわかりだと思います、スカーレットからとおっしゃっていただければ…」

光代は老人の御意の変らぬうちにと、いそいで風呂敷をとき、洋服箱を上り框へおいた。

「名前を、その箱にでも書いてってもらいましょう、横文字の名はおぼえにくいからね」

老人が面倒臭そうにそういうと、まるでそれを待ってでもいたように、

「これどうぞ使って下さい」

と白背広の男が胸のポケットから抜きとった万年筆のキャップをはずし、光代の前へさしだした。

「済みません」

ちょっと面食いながらも、それを受取って、光代は洋服箱の隅へスカーレットと自分の名を小さく書きつけた。

老人は洋服箱をとりあげて、さっさと部屋へはいってしまった。

光代は白背広の男に丁寧に礼をのべ、万年筆をかえしてから、アパートの玄関を外へ出たが、宇田の客であるらしいその男も、つづいて出て来た。

「失礼ですが、どちらへお帰りですか」

男が声をかけた。

「銀座なんですの」

「このお近くですか」

言葉だけ聞いていると、日本人としか思えない。

「ええ、西銀座ですから」

「宇田さんとはどういうお知合で？」

相手は変に人なつっこくきいた。

プロ野球 猛暑異変

セ・リーグ

一息入れた投手陣 難かしい必死の追込

[巨人] [中日]

[illegible]うこともある。そこで残りの試合を見てみると、巨人は中日5、国鉄9、広島11、大洋7、阪神8と広島とのゲームが多いのに反し、中日は巨人5、国鉄6、広島8、大洋9、阪神14。このうち四戦は巨人が圧倒的有利の後楽園で行われる。こうみると数字上では中日の連覇はあくまで奇跡を待つしかないようで、有利な材料は中日がホームグランドで多く戦えること、広島が上り調子で阪神とのゲームを数多く残しているうえ、巨人・中日戦五戦を眺めると八ゲームでどう頑張っても三位は動かず、中日は過去阪神と七勝五敗でこれ以上のペースで勝てようということぐらいなものである。

このように数字上は不能に見える中日の再制覇もチーム"材料"では簡単に不利とはいえない。特に巨人には自信をもっており、阪神は上をみれば九ゲーム半、下

(巨)…巨人は大ゲーム用投手は大友、別所、中尾を回転させるしかなく、入谷は大洋専用だし、安原も"この一戦"には任せきれずその他は使えない。この三人のうち一人でも倒れれば回転が狂う危険状態は、ついに夏とともに表面に出て、大友が軸足負傷で自信なく、中尾"老人"は一週一度の勤めしかできない上夏バテ、頼みの別所すら、往年のスピードを巧味で補う苦しさ。秋に入り大友の負傷さえ治ればよく、中尾の代りは安原で埋まるとしても、どうしても別所の負担が多くなろう。打線がスランプだと水原監督はこぼすが、夏に負けたのは広岡、岩本の若いモノで、川上はじめ平井、南村に永い不振をかこった千葉など、年寄の方が元気がいい。岩本、広岡のイキのいいのが、いつまで沈んでいるわけはなし、打線はまず心配あるまい。

(中)…ところが中日の方が、それにも勝る材料をもっている。不調の空谷や調子の落ちた伊奈、徳永にこだわらず、野口監督は若い石川(克)を中心に大矢根、中山、石川(緑)と調子のいい若手をどしどし使い、そこに杉下が四ゲーム半差に奮い立って、去年同様毎日投げれば守りは磐石だ。事実杉下は去年と比べて、その魔力は、いささかも落ちていない。それにも増して打線は、当り放しの児玉をはじめ井上、原田が、去年の倍ぐらい打ちまくり、不調だった西沢、杉山、本多といった看板男も、これにつられて実力を発揮してきたから、打線は巨人に比べて遜色はない。

(巨)…結局カギは巨人の投手陣、ことに大友の復調と安原の伸び次第ということになり、巨人が二勝一敗の線を維持できれば、中日が、たとえ猛追しても逃げ込むことができるはずだ。


水原監督　野口監督


三原監督　山本監督


写真(上から)川上、別所、与那嶺、大友、杉下、石川、児玉、原田の各選手

パ・リーグ

一気に"水あけるか" いたい宅和の疲れ

[南海] [西鉄]

[illegible]

(富士本太郎)

…エース宅和が酷使の疲れが底をついていることで支えている始末。これが独走の声高かりし西鉄が、不甲斐なく二位に甘んじている理由だ。つまり南海が強いのではなく、西鉄が自らつまずいているわけだ。しかし今後は大下が打線に復帰し、西村、河村が立直ることは十分見込まれるから秋口に入れば一気に南海に"水をあける"のではなかろうか。

これだけが南海の救いである。打線けの威力はない。打率は二割八分三厘で十八位な(西)…一方、西鉄は大下、中谷という巨砲が負傷で倒れ、豊田が三番を打つ打線になり下り、加えて、前半よかった大津、去年働いた西村、河村が振わず、闘将川崎の頑張りでがらリーグ第二の打点を誇る杉山という拾いもの三番打者の活躍で辛うじて試合上手の名にすがっているが、西鉄の厚味に対抗するだけで、生彩を欠いてきたのが痛く、僅かに中村、円子で持ちこたえている有様。阪急十三回戦に好投した柚木の復調が本物であれば、こ


写真(上から)大下、関口、中西、川崎、宅和、杉山、中村、飯田の各選手

二つのタイトル戦 全日本フェザー級とライト級

全日本フェザー級タイトル・マッチ、チャンピオン大川寛(極東)対大久保邦衛(佐々木)十回戦と、秋山の返上で空位のライト級選手権者決定戦、赤沼明由(革新)対大越利晴(極東)十回戦のダブル・タイトルマッチをメインエベントとするプロボクシングは十七日午後六時から両国国際スタジアム(旧国技館)で行われる。(赤城泰一)

電撃大久保に期待 巧妙な赤沼に有利

フェザー級

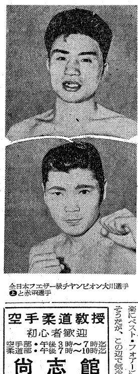
大川はさきに赤沼を判定に退けた一戦に次ぐ四回目の防衛戦。かつての"グリンチの大川"の先入感からくる不人気からやっとぬけ出し最近はめっきり落着いたボクシングをみせるようになった。一方の大久保はアマチュアから転向後、これが数えて五戦目ながら、ヴェテラン吉楠議を判定に退けたのを手始めに、新鋭小宮春二を僅か一回でKO、前チャンピオン田中昇の強烈な左フックをも判定で降した。敗戦は強引な荒武者中西にKOされただけという電撃的キャリアを持っている。

大川が長いリーチを生かして右ジャブで牽制しながら機をみて放つワンツー・ブロー、左右のアッパーは相当な破壊力もありスピードも十分なので、大久保これにたじたじとなっては、チャンスを掴んでのラッシュは大川の定評あるところなのでKOのシーンもあり得る。大久保のパンチはややワイルド気味だが、そのロングフックがまともに大川に炸裂すれば、最近ダウンに縁の薄い大川とてもたじろぐことも予想され、大久保の積極的なインファイトを期待したい一戦。まず大川の判定勝ちか。

ライト級

赤沼はフェザー級から上がったが、もとより後藤をはじめ田中、大川らと何回もタイトルを争い、バターンと東洋タイトルを賭けて再度争ったこともあり、いつしか新鋭からヴェテランの仲間に入っている。大越はデビュー以来そのケタ外れのパンチの威力にモノいわせ、十五連勝して一躍ランキング上位に進出したが、このところスランプというよりなにか行き詰り、自信を失った感じで生彩を欠いている。

赤沼よりひと回りスケールの雄大な大越が初めてのタイトル・マッチでよく出る左右を使い、フック、ストレート、アッパーとしゃにむに突進すれば、パンチの強さではやや勝るだけに赤沼がもて余すことも考えられる。しかし赤沼がかってストレート一本槍の華々しい時代や、クラウチスタイルの不調時代を乗り越えてきたキャリアはディフェンス、タイミングのよさなどの差となってあらわれ、徐々に試合を自己のペースに持ち込み判定を奪うものとみる。


全日本フェザー級チャンピオン大川選手(上)と赤沼選手

男子は混戦か

全日本高校 ハンドボール

第六回全日本高校ハンドボール選手権大会は十四日から四日間東京駒沢競技場で男子三十七校、女子二十九校が参加、男子は桜台(愛知)の三連勝、女子は寝屋川(大阪)の二連勝をめぐって夏空の下にゲームを展開する。男女ともメンバーを多少とも更新しており、夏季合宿でチームを鍛えているがその実力はそう差がないとみられるので、随所に熱戦を見せよう。

男子では、前回二連勝した桜台(愛知)をめぐって四位の済々黌(熊本)二位の豊中(大阪)はじめ、関東高校の雄足利(栃木)清水商(静岡)がせり合っているが、桜台は前回優勝時のメンバーを大幅に変えたとはいえ、依然伝統の速攻力に強味をみせている。しかも組合せからみて割合いと楽にベスト・フォアーに進出できそうだが、この辺で気を抜くと思わぬ伏兵に苦戦を強いられよう。激戦は第三ブロックで、函館中部(北海道)足利(栃木)瑞陵(愛知)山口(山口)の諸校がひしめき、足利と瑞陵の一回戦、その勝者と山口の対戦もまた優勝争いへのヤマ場だ。桜台対済々黌、清水商または豊中と第三ブロック勝者の準決勝となろうが、全く予断できぬ状態だ。

寝屋川が強い 予測し難い女子

女子は寝屋川(大阪)がよほどのことがない限り選手権を守りそうだが、当日のコンディションに左右され易い女子だけに断言できないるのは、チームに変動少ない前回寝屋川について優勝候補とみられる二位の明善(福岡)をはじめ三位の熊谷(埼玉)稲沢(愛知)さらにレベルの高い大阪第二位の岸和田があげられる。

さらにその間を青陵(岡山)尼崎(兵庫)涌谷(宮城)水海道第一(茨城)平塚江南(神奈川)函館中部(北海道)の各チームがあわよくばと上位進出をねらっている。静岡城北はレギュラーを多く失っており、チーム総力にいま一段の進歩がない限り多くは望めないようだ。

将棋

二枚桂の捌き

八段 原田泰夫

先年の東西勝継戦での星田六段との初手合。攻め棋風の星田氏は「角換り棒銀」に出て、すばやく飛先の歩をきってこれより第二段の駒組に移らんとする処。

(第一図)は私が△7三桂と跳ねた処。これで△7五歩▲同歩△6五桂の勝負手が狙いである。

(第一図は△7三桂迄)
▲星田持駒 角、歩


△原田持駒 角

(第一図以下の指手)▲6八金右△3三桂▲3六歩△6五桂▲6六銀△4五桂(第二図)以下原田勝。

星田氏の▲6八金右は▲6六歩と突かない場合の玉形である。だが、棒銀の形を直すべきでなかったか。即ち、▲2五銀△4二銀▲3六銀と引いて持久戦を狙うべきであろう。私は△3三桂と五銀出を制し、持歩から△2三銀の急戦は本譜の順。(第二図は△4五桂)…飛車の小びんを▲3六歩と突くとは大胆である。桂頭を攻める含みであるが私は先ず△6五桂▲6六銀に△4五桂と躍動した。二枚桂の捌きは気持がよい。(第二図)で△5七桂成以後、△5五角打があるので星田氏が不利となっている。棒銀が活躍しないうちに私に急戦させたのがいけなかった。



あすの運勢　高島象山

=八月十四日=
▲一月生―勢を張り虚偽に流れ易きを失い失敗に至る慎むべきなり
▲二月生―何事も他動的災害を蒙る或は親類身内や家庭に心配あり
▲三月生―物事順調に進展し利達喜あり起業開業造作移転結婚吉
▲四月生―大望を抱き空想に陥り我欲にして事を破る注意せよ
▲五月生―先輩上位の引立あり稼職業共に栄達あり交渉事纏る也
▲六月生―窮地を脱し安楽栄達の開け目的願望叶うなり旅行よし
▲七月生―物事に躊躇して機を逸し望起る或は物に邪魔がいる也
▲八月生―心気動いて気迷い彼れ是れよりて失敗損失を招来し易い
▲九月生―万事思いつきは英断的進出し成功あり開業移転結婚吉
▲十月生―冗費を避け社交を注意すれば無事なるも放慢に流れ易い
▲十一月生―何事も驕らず怠まず辛抱し努力すれば繁昌し幸い多し
▲十二月生―円満なる発展し自由なる向上あり利達栄昌する旅行吉

東海毒婦伝 青とかげ (37)

野沢純 作　土端一美 画

みじか夜(七)

「有難うございます―」
いわれてお幾は、涙ぐむばかりだ。
(渡る世間に鬼はない)
とはよくいった。
「それにしても、ひどい女があったもんだね。あたしは、はじめからあの女は、お女郎蜆だと思っていたよ。尾張屋の旦那も、そこに気がつかないのかね。惚れた弱味か、アバタもエクボかーとにかく、とんだ女を後妻にしたもんだよ」
吐きすてるようにいって、延千賀師匠は吐息をもらす。
二十年近くも仕えた乳母を、まるで猫の子でも捨てるように放り出したーということが、延千賀師匠のおのぶにとっては、持ち前の侠心にかけて、何としても据えかねたのだ。
「いいから、当分あたしの処へ来ているさ。うちの事だから、何も遠慮気兼ねもありはしない。それに、どのみち人手を欲しいと思っていたところだよ。すゝぎ洗濯、拭き掃除でも手伝ってくれりゃア、それこそ大助かりさ。あとは勝手に、自分のかんで講釈本でも読んでいりゃいいさ」
たまには気晴しに、猿若町の芝居でも見にゆくがいゝよ」
そうまでいわれて、お幾はただただ感涙に咽ぶばかりだ。
(袖に涙のかゝる時、人の情けの奥ぞ知らるる)
である。
「有難うございます」
お幾は老いの指先で、そっと目がしらを抑えた。
―その時、表格子の開く音がして、
「御免下さいまし……」
訪いの声が聞えた。
内弟子が立って行くと間もなく
「お師匠さん―あの、尾張屋さんのお嬢さんでございます」
「え? おりうさんかえ? まあ噂をすれば影だこと!」
そそくさと立つ。
お幾も思わず腰を浮かせる。
そこへおりうが、急ぎ姿で入って来た。いかにも、脱け出た形である。
「まあ、お嬢さま!」迎えるのへ、おりうもほっとした面持で、
「乳母や―やっぱり此処にいてくれたの」
ぺたりと座って、皺の手をとりたの。
「ああ、よかったこと。心配したのかと思って、お由に訊いたら、踊りのお稽古から帰って来るお前の姿が見えないから、どうしたのかと思って、お由に訊いたら、お暇を出されて、包みを抱えて出て行ったと聞いて、あたしびっくりしたか知れやしない。あたしの留守に、母さんもあんまりだわ。でも、よかったこと」
と握りしめた手を、引き寄せんばかりにして、
「何もかも、あたしの事から…」
「いえ、お嬢さま…てまいが至らないからでございます」
「お前に何のとがはない。みんなあたしのせいだと思っておくれ」
「いえ。とんでもない、お嬢さま!」
思いをつゝんで、互いに咽ぶひと時である。
握りしめた、もろ手をやっと解きはなすと、おりうは乳母を見つめながら、
「お父っつぁんも、あとで話しの様子を聞いて、びっくりしていたよ。お幾、お前に済まないといっていたよ。堪忍しておくれ。これはお父っつぁんが、お前に当座の志、渡してくれと、ことづかって来た物があるの」
いいながら、乳胸の奥から取り出したのは、壱両小判で百両包み。
口ではいわぬが心の底―目には見えない人の情けに、お幾はしばし両手を合せるばかりである。



真夏のひるとよるの話題

東京の真夏を彩どる"ひるとよるの話題"を探ぐって歩いた。安酒あり、美女あり、ゴッテリ精のつく料理あり。お望みの店をこの中からさがして利用されれば猛暑も吹っ飛ぶこと請合い。

やるせない恋のタメ息

新宿「ローズハウス」二人の殿堂

二人づれで歩いた新宿の夜。彼女がふっとタメ息ついた。あまりにきらびやかな街路のネオンと狂騒曲。買いたい、したいことは山あってもオフィスガールとサラリーマンでは、いずれも手が届かない高嶺の花、そんな心の空虚さがつかせたタメ息なのだ。

さて、そんなときの彼氏がもしあなたなら? 徒らに人生論など振り回すのは愚の骨頂。やさしく彼女の腕を取って、都電停なら角筈、区役所通りの小野医院前にオープンした恋のホール「ローズハウス」へ案内すること。同伴専門のホールで完備した冷房に炎暑を忘れ、ミラボール輝く広いホールに二人胸を寄せて踊るといい。バンドは一流、淡い照明が投げかけるシルエットを踏めばそこはパリのナイトクラブとも化す雰囲気である。

値段はミニマムチャージ五〇〇円で、ビールなら二本、カクテルで二杯つく。入場料、席料一切なしで一夜を愉しめば彼女のタメ息などとたんに吹っ飛ぶ。その他カクテルパーテー、祝賀会にも利用出来る。開店は七時から。



呑兵衛と喰シン棒

(人物)色蒼白く背丈推定六尺二三寸、一見してカマキリに串下しをかけたるが如き日蔭げのトウモロコシ、思うに胃弱の相あり。今一人はその三分の一程小柄にて、血色良く、アルコールボデーの太鼓腹。

(場所)数寄屋橋を日比谷方向に歩道を行く。

「おい! マネあッかい? あったら行こうか?」お前はメシで」
「や、そうだ。いいとこへ案内する。平常セッシ二十三度の冷房完備の趣味の居酒屋にな」
「冷房のある居酒屋? そんな気のきいたとこあンのかい?」
―二幕―日比谷映劇裏通りガード沿いに御両人現る!
「趣味の居酒屋ゆうかり!」
「ほう? 冷房完備、シックだね構造が……? たけェだろ?」
立看板のメニューを指さされて、某彼氏マナコを据付ける―
一級酒月桂冠百円、二級酒八十円、新潟酒合成二級六十円、ホルモン焼他おつまみオール三十円平均、御飯物オール九十円、コーヒー・ジュースに自慢ブリックアイスクリーム。
「安いじゃないか? ええ?」
「酒もよし、メシもよし、ソフトドリンクもオール・チンジャラ。安サラリーじゃ昼食に済ってこいさ。店内に入って、まったく内[illegible]すと彼も彼も腰を落着け[illegible]

新宿の恋の隠れ家

コティヂは珈琲店? バー?

腕を組んで雑踏を歩いては、ちょっと人眼をハバカル二人。といって喫茶店やバーでは面映ゆく、どこか恋の隠れ家を探しているなら! 躊躇なく新宿駅正面玄関地下の「コティヂ」へ入るべし。オヤッと目をみはる程の雰囲気とスタイルで、洋酒と珈琲はお望みのまま、こちらの気分次第で喫茶店にもなるしバーにも変化する素敵な店である。ボックスは一卓毎に置かれたキャンドルの照明にロマンチックな気分をそそり、外界を遮断した静かさはこの世とも思えぬ程。通風、冷房装置が完全だから汗ばむ二人の肌もたちどころに冷えよう。その分だけ余計に心を炎えたたせることも出来るというわけだ。コティヂカクテル50円、トリスニッカのストレート40円。珈琲はレストラン・ロータリーの姉妹店だけあって一流の味。正に恋の隠れ家としてうってつけの店だろう。

二人で座ればロマンスシート

変化のある喫茶店「ボア」

銀座ばかりが一流ではありません下町の青年ならこのキッチフレーズを聞いただけでニヤニヤする。スッキリ変化をつけた内部にバーテンとホステスが風流譚でも飛ばしてくれる楽しいバー。錦糸町駅前通りのスタンド・ローズのことなのだ。バーとしては謳い文句通りの一流品だが、そのまた二階が楽しい語らいのアベック喫茶「ボア」である。

マスターのセンスがいいのか、入口近い階下の小部屋から二階はまた三つの部屋に分けた変化のある構造で、それぞれ個性味豊かな調度品で飾ってある。個室的な感じだから二人で座わればロマンスシート、商家で利用すれば応接間ともなる。下町娘のあく抜けしたサービスで珈琲もうまい。

シャレタ西洋庭園の気分 サロン・花園に踊る一夜

◇一杯飲みたいネ。気が向いたら踊ってもいいんだ。キャバレーじゃ大げさ過ぎるし、バーでは安直でいけない。どこか無いかネ。スッキリした涼しいサロン。
◇あったよ。場所は鶴見だ。駅西口の福田眼科隣りの「サロン・花園」がいい。店内が西洋庭園!
◇成る程、泉水も芝生も本物じゃないか。涼しいね、ギャラ高いんじゃないか。
◇ノー。安心し給え。バー並みの値段だ。そらそこを通る女性。Kちゃんというんだ。ここのNO1だよ。キレイだろう。呼んでみようか。踊れば銀座のピカ一級の名手だってネ。
◇俺、俺に踊らせろよ。
◇よかろう、その代り勘定はワリ

[illegible]

蒙古高原に発達して数千年の伝統をもつ料理だから、味、栄養ともにすぐれているし、使い過ぎた精の回復用にもうってつけ。御どサッパリした味だからいくらでも食べられるが、程々にしておかないと鼻血が出る。特に有難いのは百円でOKという値段の安さだ。

ここでコッソリ食べるのは羊の〇丸焼だが、あえてそれでなくても羊肉焼で充分精がつく。これからケシカラヌ所へシケ込もうというゴ仁などにいい強精料理だ。

そこで体力、気力、精力をつけておく食物のハナシだが、何といっても今夏の話題を浚ったのは渋谷大和田胡同の「成吉思汗焼」。

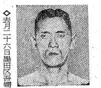
これから秋にかけてのことだ。

はこれからがいよいよ厳しい。今迄の暑さに参りかけた体には耐え切れず、ノックアウトされるのも[illegible]



素人女千人斬りの悲願
オシを装う強盗、強姦常習犯
幼少女から人妻まで留守番女片っ端し
毒牙にかけた六百余人

「六百二十四人とは半端なところで警察に挙げられ残念だ—」これは素人女千人斬りを悲願した住所不定小竹晋郎（四三）＝愛媛県宇和島市袋町四〇生れ＝が向島署でくやしさのあまり洩らした一言である。強盗、強姦、窃盗など前科六犯を重ね、昨十二日送検されたが、唖とビッコを犯罪に利用したのはこの男が初めてであり〃なるほどうまい手だ〃と取調官を唸らせた。唖の千ちゃん（千人斬り唖男の意味）の手口を調書からみてみよう。


小竹晋郎

◇去月二十六日墨田区吾嬬町西四丁目露店商横井三郎さん＝仮名＝の長女Aちゃん（一二）を細紐で縛り手荒なことをしようとした小竹を向島署員が発見逮捕した。取調べると彼は手真似足まねで唖を装いさっぱり要領を得ない。刑事もこれは完全なる唖だとごまかされローア学校から唖の先生を頼んで通訳して貰うというほど彼の偽唖は巧みだった。ところが余りの暑さに喉がかわき「ミズ」といったことからニセ唖がバレてしまった。

◇彼の本籍は愛媛県だが京城で幼い時から育ち、父親は憲兵をしていた。十四歳で母と死別、新らしく迎えた継母との折合いが悪く家を飛出し、大阪東区南久宝寺町で古物商を営む伯父（贓物故買前科一犯）の所へ行った。ここで伯父の長女ひろ子さんと結婚した。

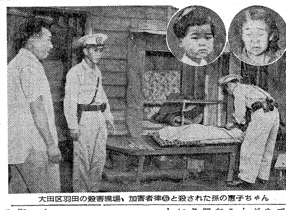
◇たえず素行がおさまらず、就職口もなくブラブラしていたが、食えぬところから悪事を働き昭和七年窃盗で大阪刑務所に入り、以来強盗、強姦、窃盗と前科は重なるばかり、最近の手口は名刺大の画用紙に「古ライター高く買います」と書いた紙切れを持ち歩き、各家庭を回り家人が留守と見るやドロボーに早替りし、女一人とみると毒牙をみがき、片っ端から暴行をし、その数は彼の記憶によると十二、三歳の子供から人妻に至るまで六百二十四人をかぞえている。もし発見された場合は唖やビッコになり済ましていた。

◇なぜ唖やビッコを犯罪の手口に利用したか。これは彼にいわせると刑法第四十条に身体障害者の罪は微罪処分又は無罪にするという条項があり、この刑法を悪用し唖になることを決意。昭和二十四年大阪市桃谷ローア学校付近で唖の本を買って筆談の要領を覚え、ローア学校生徒を相手に実地に手真似の練習をして、去る昭和二十六年には窃盗事件で大阪地裁で公判中正式の鑑定を受けた結果〃完全な唖である〃と折紙（？）をつけられる程その技術は上達した。

◇二十九年暮上京後は浅草山谷等の簡易旅館を転々とし昼間はリュウとした身なりで丸ノ内、神田、京橋、日本橋などビル街が昼休みで隙があるのをみて事務所に入り金品をかっ払ったり、前記のように古ライター売りに化けていた。

◇小竹はまた変態性で女が一人で留守番の時は絶対に逃さないといっており、最初に結婚したひろ子さんと別れた後、大阪で川上喜代子さん（二七）と内縁関係を結んだが、当時十四歳の喜代子さんの妹すみ江さん（一二）にまで手を出す騒ぎ、喜代子さんやすみ江さんの話によると彼は極端な残ぎゃく性で両手を後手にしばったり、革バンドで叩いたりしなくては満足しなかったといい、喜代子さんは参考人として警察で調べられたがあんなおそろしい男はとふるえていた。

芋をせがまれ孫殺し
息子の競輪狂いで貧乏暮しの老婆


大田区羽田の殺害現場、加害者律（六四）と殺された孫の恵子ちゃん

芋も買えない貧しさから不びんな孫を殺すという事件が起きた—十二日夜九時十五分ごろ大田区羽田二の一職安人夫和泉昭之助さん（三五）の長女恵子ちゃん（四つ）が自宅二畳間の布団の中で祖母律さん（六四）に手拭で絞殺されているのを近くの加藤ふよさん（四八）が発見蒲田署に届出た。同署で直ちに現場に急行、自宅にいた律を殺人容疑で逮捕した。

調べでは律は昭之助さんの実母で、子ぼんのうな律義者として近所のほめられ者だったが、生活は貧しく三人で二畳間に寝起きする苦しい生活、その上昭之助さんは、競輪やパチンコに狂い、去る二月ごろ妻の英子さん（三六）もあきれて逃げてしまった。

残された恵子ちゃんはその後隣家の律の長男船大工茂雄さん（四三）方で食事の面倒を見てもらっていた。たまたま十二日夕方律は友達が食べているお芋を見た恵子ちゃんに「お芋を買ってくれ」とねだられたが、その日のお菜にとっておいた六十円きりないため「明日買ってあげる」とだましたがあまりのいじらしさにゆくすえを案じいっそ殺そうと晴着を着せて寝かし絞殺したもの。

この日も昭之助さんはパチンコをして夜十時過ぎに帰宅したが我が子の変り果てた姿に泣きくずれていた。律は恵子ちゃんを殺した後、鉄道自殺を図ろうと出掛けたが、残した恵子ちゃんが気になって戻ってきたといっている。

棒で殴られ重体

十三日午前一時半ごろ豊島区巣鴨一の一九先路上に江東区深川平井町一の一六建築業百瀬正市さん（三一）が頭を殴られ倒れているのを通行人が発見、緒方病院に収容したが重体。巣鴨署で調べているが百瀬さんは同夜酒をのんでおり人と喧嘩の末棒切れ様のもので頭部を殴られたもので意識回復を待って百瀬さんから事情を聴取捜査



脳炎 きのうも22名 今夏最高

十三日昼までに都衛生局に報告された日本脳炎患者はうなぎ上りに増え、十二日は今夏最高（戦後タイ記録）の二十二名の患者が出た。▽南多摩郡日野町三四七オリエント時計会社寮内時計工小山音吉さん長女小山公子ちゃん（七つ）は十一日発病十二日東部共立病院に入院したが日本脳炎真性と決定したほか真性一疑似二十名でこれで今年の脳炎患者は真性六十六名（うち死亡二十五名）疑似症八十九名（うち死亡七名）の百五十五名（うち死亡三十二名）となった。なお昨年同期は七十四名（死亡十七名）で今年は昨年の倍以上の罹患率を示している。

黒部溪谷で六名遭難
空壜にSOS

【富山発】十二日正午ごろ黒部溪谷小屋平付近の黒部川にウィスキーの空ビンが流れているのを関西電力社員が拾ったところ、その中に「八月十二日岐阜市内梅中生足立徹也、小橋正巳、加藤勝広、細川鶴翁、森けい子、棚橋弘美、A遭難す」と書かれてあったので黒部署に届出た。同署で岐阜署に照合したところこれら六名は三年前岐阜市梅林中学を卒業した同窓生で十二日午前零時三十五分岐阜駅発列車で富山着同夜は黒部溪谷祖母谷に一泊の予定になっていることが確認されたので同署では直ちに捜索を開始した。

女中二階から転落死

十二日夜十時十分ごろ渋谷区幡ケ谷笹塚一〇五九会社員金村秀夫さん方女中上田良子さん（二三）は改築中の同家二階を掃除中誤って地上に転落、玉井外科病院に収容したが頭蓋骨骨折で同十時三十七分死亡した。

田舎娘を手紙で誘拐
暴行、売り飛ばす
自称〃映画評論家〃挙る


田井中克夫

文芸雑誌や少女雑誌の投書欄で知り合った地方の東京に憧れる若い女性たちを「結婚する」とだまして家出上京させ、肉体関係を結んでは特飲店に売り飛ばしていた男が十三日朝目黒署から営利誘拐、詐欺並びに職安法違反容疑で送検された。

男は川崎市渡田向町七三自称映画評論家田井中克夫（三三）で、同署の調べでは田井中は慶応大学付属外国語学校を中退後、さる二十八年三月ごろから昨年暮ごろまで劇団「ドングリ」に所属、文化放送、ラジオ東京など民間放送のドラマの朗読などに出演する一方、二十六年ごろから文芸雑誌や少女雑誌に映画批評などを投書していたが、たまたま二十七年春ごろから雑誌「少女世界」の趣味欄で投書を通じて知り合い、本年一月ごろまで三百余通の手紙の交換をしてきた北海道山越郡八雲町の材木会社事務員山本定子さん（二二）＝仮名＝にさる六月ごろ「東京に出てきて私と結婚してくれ、七月に父の知人の紹介でスイスに行くことになった。一緒に行かないか」と嘘八百の手紙を出し、何んにも知らずに〃憧れの東京生活と外国行〃を夢みてさる七月十一日家出、上京した定子さんを国電御茶の水駅近くの旅館に連れ込み「旅券の問題で出発が遅れた。二、三日のしんぼうだから」と同夜肉体関係を結んだ上現金三千円を巻き上げ、同月十三日あらかじめ打合せておいた横須賀市安浦三の九特飲店「新駒」＝経営者畑中直枝さん＝方に手数料二万円で売り飛ばしたもの田井中の自宅から同様な殺し文句の手紙が四十数通押収されたところから、余罪追及中。

トーマス・マン氏死去



【チューリッヒ十二日発UP＝共同】ドイツが生んだ今世紀最大の文学者トーマス・マン氏は十二日夜八時スイスの病院で死去した。八十歳。病床には令嬢エリカさんがつきそっていた。全身衰弱ののち血栓（けっそく）が直接の死因となった。

【略歴】トーマス・マン氏は一八七五年ドイツのリューベックの豪商の家に生れた。一九二四年には大作「魔の山」を発表し、ついに二九年ノーベル文学賞を受けた。ヒトラー台頭後一九三三年国外に追われスイスに亡命三八年米国に移住した。戦後は米国市民権を得たが、一昨年ふたたびスイスに移り、チューリッヒに住んでいた。

芦別、四日市に敗る
高校野球四日目

高校野球四日目第一試合　四日市（三岐）対芦別（北海道）戦は好投手高橋を持つ四日市が3A—1で芦別を破った。

四日市	000	210	00A	3A
芦別	000	000	100	1

わたしの夜 ⑥
お掃除済して人心地
楠トシエさん 歌手



○…みなさんとは違って夜は放送のお仕事に追われ通しで休む暇もない忙しさなのよ。毎晩帰るのが午前一時過ぎという始末でしょ。参っちゃうワ。だから家にいる時間は午前中だけというわけネ。いまことには妹の千恵子と二人ぐらしで、妹もわたしのつきそいやら、テレビなどへも出演するので帰りはいつも同じぐらい。そんなわけでお部屋のお掃除する人がいないもんだから結局わたしがすることになっちゃう。それにわたしって、自分でいうのもなんだけど、きれい好きだから毎晩帰ってから一時になっても二時になってもお掃除しなければ寝られないの。だからご近所の人は変な人ねって思ってるらしいのよ。

○…夏は好きかって？ そうねムーランにいたとき、夏は病気ばかりしてたけど、放送に出るようになってからはかえって調子がいいの。放送局のスタジオは冷房があるからゼンゼン暑さ知らずですものネ。わたしってやせている上に、舞台でもラジオでもそうなんだけど、歌うときには体全体を動かして歌うでしょ、だからとてもおなかが減るわ。趣味といえばだからまず食べること、歌う前には〃おかめうどん〃歌った後はご飯ものをと、歌うたんびに一日何回も戴くの。そんなとき「そら、ピンちゃん（本名の敏恵の敏をとったニックネーム）またやっている」って笑われちゃうけど、仕方ないわ。

○…洋服も自分で作りたいし油絵も描きたいけど時間はなし、いまは夜お掃除とか、お洗たくという家庭的なことをするのが楽しみよ。いい奥さんになるって？ フ、、、…。【写真は深夜お掃除する楠さん】

後手に縛って扼殺
甲府 舞鶴城に重役の死体

【甲府発】十三日午前五時五十分ごろ甲府市橘町舞鶴城天守台下に真新しい麻縄で両手を後手にしばられ死んでいる四十五、六歳の男を散歩していた同町木下三郎君（一九）が発見甲府署に届出た。

同署の検視によると男は両手をしばられた上首に扼殺された痕があり、名刺入れから長野県諏訪郡茅野町宮川四〇三四プラスチック日本化成工業所専務取締役浜富之さん（五五）と判明。

浜さんは十一日諏訪で一泊し取引先の支払をするといって上京家を出ており甲府下車は上京の途中かまたなぜ甲府に降りたか、現金をどのくらいもっていたか不明だが当局の推定では死体に酒気があるところから東京からの帰り甲府に下車駅前で飲酒し支払の際持っていた金を土地の不良にみられ舞鶴城に誘い込まれたのではないかとみてる。

ふし穴
浜村選手と山口縣庁

◇…メルボルンを目指して、日本のお家芸マラソンの耐暑強化合宿が、十一日から富士で行われている。参加者はボストンの勝者〃原爆の子〃田中茂樹選手ほか十一名。だが、その中にはことしのボストン・マラソンで日本の名を揚げた浜村秀雄選手の顔がみえず、関係者は勿論地元民を淋しがらせている。実は当日まで来る予定だったのが速達で「勤先の山口県庁の教育委員会の仕事の都合上…」と断ってきたのである。仕事とスポーツといえば、〃フジヤマの飛魚〃古橋選手ですら、その調和克服に苦しんだものだが、この山口県庁のわからず屋ぶりには関係者も向ッ腹を立てている。というのは、ボストンへの旅費六十万円は自費というので浜村選手が苦心しているのに知らぬ顔。とどのつまり、彼の出身地の秋穂町が支出して鹿島立ちした。さて、彼が輝く優勝を遂げ月桂冠をかざして帰ってくるや何と県庁主催で歓迎会を開いたという始末—仕事も大切だが一人の浜村の輩出がどれだけマラソン界を向上させるかを考えて合宿位には出してやってもらいたいものだ。

◇…田村町商店会のオッさん連の会話—「新橋から田村町までの間の商店で、この不景気に懐手をして商売になっている店を知っているかい」「？」「田村町のバスの停留所前にある玩具屋だよ」「？」さて、その説明によれば、当節若い女の子にもてるオジサマ族が上顧客なんだそうである。マンボの相手にはいざ知らず、ちょっとした恋のアバンチュール（冒険）を楽しむには、雰囲気のあるオジサマの方が…という当世娘気質に、夢よもう一度という中年者がよく日比谷公園付近を散歩している。ところで、帰宅が遅れるとお冠りになるのは世の女房族のお習い。やむなく、ご機嫌をとり結ぶためお土産でも…という段取りになるが、女房に買うとなれば高くつくし、同伴の彼女も気分をこわす。それを、こどものオモチャとなれば安いし、女房も喜ぶし、彼女も「よい人だわ」と思うしで効果満点とある。さても恋は異なもの…。（赤）

結核を苦に服毒

十三日朝五時五十分ごろ皇居前広場楠公銅像傍で港区芝三田南寺町二五無職米田民雄さん（二二）が睡眠薬自殺をはかり苦しんでいるのを通行人が発見、丸ノ内署に届出た。米田さんは東京病院に収容されたが重体、結核を苦にしたもの。

木刀で脅し乗逃げ
世田谷で自動車強盗捕う

十三日午前三時ごろ港区溜池三一日本交通中沢孟運転手（三〇）は渋谷区大和田町から世田谷区上馬までの約束で乗せた男に世田谷区上馬一の六九一先暗がりで停車を命ぜられ、料金百九十円を請求するといきなり木刀で脅された。中沢さんが騒いだので賊はそのまま逃げたが間もなく現場付近で世田谷署員が渋谷区中通り一の三三、八百屋店員長曽我部辰雄（二七）を強盗容疑でスピード検挙、長曽我部は「酔っぱらって何も知らない」と犯行を否認している。

通行人はねられ重傷
オートは転倒、運転手重傷

十三日午前三時半ごろ新宿区柏木二の五八五無職亀山善太郎さん（六二）は同町一の七九先青梅街道を横断しようとして中野区本郷通り三の五内藤正次さん（三〇）運転のオートバイにはねられ腰に全治一週間の打撲傷、オートバイは転倒して内藤さんは頭、顔などを打って瀕死の重傷を負った。亀山さんは放浪癖があり、十二日午後四時ごろ「ゴミを捨てに行く」と家を出たまま帰らず家人から淀橋署に捜索願いが出されていた。

練馬の製麦工場火事

十三日午前二時ごろ東京都練馬区下石神井二の一三〇一、二引製麦工場（責任者清水幸次郎氏）から出火、同工場木造モルタル平屋建八棟約五百坪を全焼して同四十三分ごろ鎮火した。現場は水利の便が悪く約五百米先の石神井公園から消防車三台を接続して消火に当った。練馬署で原因損害を調べているが放火の疑いもあるとみて捜査中。



【浦和】第八回の浦和競馬（照會）は十四日から六日間正午発馬で開催される。新参加馬にはトキノメーゲツ、トキノトビズルなどがあり、特別レースは四日目の浦和記念ほか十二競、浦和記念はプゼントシユキ、キヨストロング、スキートハート、オールウエザー、デイープリバー、ヒデアキ、マサトモ、ミスアサヒロの諸馬によって争われるが、現状ではキヨストロングが最も強く、上昇馬ミスアサヒロが連対候補として有力視される。アラブ栄冠賞はクニノハナ、ケンホー、タイカン、タカラボシ、ナイトによって決戦が演ぜられることになろう。（松本）

あすのスポーツ △プロ野球 大映対毎日（七時、後楽園）東映対近鉄ダブルヘッダー（五時、沢）△女子野球 横浜市長杯（正午、横浜）△バレー 全日本総合女子都予選（十時、お茶の水）△ハンド・ボール 全国高校（十時、駒沢）△競馬 浦和（正午）大井（正午）

独眼灯

○…運ちゃんがサツ（警察）へ血相変えて駈けこめば自動車強盗と相場が決っているが…十三日朝鞄を片手に慌しく丸ノ内署に飛込んだ男「お客さんがこんなものを忘れました」と手下げ鞄を届出た。

○…鞄をあけてびっくり、中から指輪、ひすいの耳飾り等きらびやかな宝石類がザクザクと五十五点（時価三十万円）おまけに二万五千円の現ナマつき…。

○…さては宝石ドロの忘れものと商売柄一応は疑ってみたが、鞄の底にあった一片の紙きれに江東区亀戸七の六五、美術装飾品古物商阿久津義光とあり同氏の忘れものとわかって宝石類は無事阿久津さんの手へ。

○…そこで届出た正直運転手江東区亀戸三東洋交通浅岡営造さんの善行にたいする謝礼金で丸ノ内署が中に入り纏めているが「警察も楽ではゴワセン…」と係官人騒せなピカピカ光る宝石をみつめて一眼をチラチラ。

カルメン娘があなたに囁く「ブルースター」



生ビールを傾けてスター娘を抱き、踊って口説いてペンギン鳥でも棲みそうな涼しい室内に一夜の歓楽をつくしたらどうだろう？。所は神田。東口正面のサービス・ビヤホール「ブルースター」である。東京で初の新形態。スター娘は一〇〇名からいるが情熱的なカルメン娘杉岡嬢など目下ドン・ホセを物色中とか。われと思わん者は生ビール一五〇円、サービス料一割をハズんで当って砕けるべし。真夏の夜の夢はスペインに飛ぶこと請合いである。

純日本酒亭は神田「三福」
したたる和服姿のお色気

喫茶店から始まってバー、キャバレーと歩いたら、最後に行きつくのはやはり鮭の子は鮭、日本趣味のしっとり落ついた酒亭だとは呑ん平の歩く半生である。だから日本酒亭の客は自ずから四十、五十の年配者が多いが、近頃はこの道を駈け足で抜けて来た三十男の渋い客がメッキリ増えましたと、神田駅西口前の「三福」の主人は語っていた。つまり、この純日本調の雰囲気と酒、それに加わる女性の和服姿や座敷の手踊りの真価が見直された結果だろうか。

「三福」の女性はいずれも純日本型の美人。芸達者揃いだから二階座敷で踊りかつ歌わせれば赤坂新橋の気分にもひたれて、お値段は一級酒一一〇円、ビール一八〇円という安さ。気に入った娘がいたら口説けばいいが、さてその結果は保証の限りではない。特にお色気満点なのは葉子、時子、あや、とし江。差し向いでシンミリしたらやめられない道楽となろう。バタ臭いキャバレー、バーのお嫌いな日本人向きの酒亭である。

ロシヤ料理の眞骨頂
池袋西口『トロイカ』

フランス料理は匂い、中華料理は味で食わせるというが、二者と並んで世界三大味覚の一つに数えられているロシヤ料理は栄養豊かなこと第一といわれている。だからロシヤ料理といえばすぐあの道の強精食か疲労回復用と考え易いが、それは下の下。普段食して体力をつけておけばいざ鎌倉のときもうろたえないですむ、と考えるべきだ。まずさし当っては夏やせ予防。こってりしている割に舌ざわりがよく、うまいからいくらでも食べれる。しかもボルシチ50円、シヤシリック60円、セドロー60円など安さで比べても日本料理の比ではない。アニ楽しからんや、である。このロシヤ料理の専門店はいわずと知れた池袋駅西口、シネマ東宝横の「トロイカ」だ。新宿西口にも姉妹店「グリル栃木屋」がある。

婦人客にモテる「ローランド」
新宿の ロマンスバー



ちょっと気の利いたバーへ入って見給え。最近の傾向として案外眼立つのが婦人の独り客である。キャバレーやバーの女性かと思うだろうが左に非ず。その服装や飲む手つきなどよく観察してみるとこれが良家のマダム、マドモワゼルである場合が多い。裏をかえしていえば、こんな女性が独りで入って静かにカクテルの盃をなめている、そうしたバーは、バーとしても第一級。つまり上品で値段が安く気分がよくて入り易い店なのだ。そんなバーの代表を新宿で挙げたら？……それはもう三越裏改正大通りの「ローランド」に決っている。女性は一人もいず、バーテンの腕も一流。ローランドカクテル50円など絶品といっていい味だ。ハイ50円、トリス40円。

ズブの素人が始めたバー
楽しい店・新宿の「ブラック・ベア」



バーの経営者といえば海千山千その道の裏の裏まで知り抜いたベテランが多いが、これは又珍らしいズブの素人の店。ハイボールのウィスキーはダブル並みの量で50円というケタ外れの値段で呑ん平を喜ばせている店がある。所は新宿、東口の聚楽横。つい先月オープンしたばかりのニッカバー「ブラック・ベア」という店がそれ。駅まで走って30秒。ゆっくり歩いても一分という至近の場所だからどんなに酔っても終電を乗り外すようなことはまずあるまい。店はスタンドとボックス。気の利いた造りと調度で品もよく夜十二時過ぎともなれば附近のキャバレーのウルワシキ女性もどっと入って仲々賑やか。宵のうちならアベックが楽しく語り合っている姿も多い。マスターの話題も豊富でサービスのボーイさんも粋である。ニッカ40円、ジンフィズ一三〇円。

続 情炎の千代田城 （207）

岩崎栄 作　寺本忠雄 画

天下の険（十三）



[illegible]屋で、すべてを買いとゝのえたのである。

「それなんだよ、おじさん。も一つ[illegible]れがあるんだ。そいつがおめえ[illegible]意地のきたねえ飲ん兵衛で、小田原からふっかけてこっち、[illegible]を見つけるたんびに、ちょっと一ぺえだろう。めんどくさくやり切れねえから、おいらず[illegible]ん、ほったらかして来ちゃったよ。それでおめえ、湯本の鎌[illegible]って旅籠についてさ、二階の[illegible]りにこの三度笠ァぶらさげて、目じるしだ。こゝに泊ってるの寸法だったのに、とんとや来ねえんだ。やっとさん酔っ[illegible]

[illegible]

が通りかかった。やがて駕籠がくる。馬がくる。店さきに朝の陽が射し込むようになって、箱根八里はイキイキと今日の活動をはじめていた。

来ない。どうしたのだろう？

じれったくてじっとして待つ気がしなくなった。

茶代を盆において、

「行くよ、ここに置いたからね」

女中の挨拶をあとに、もと来た方へ、トロトロと降りて行った。どこか途中で逢えると思った。

「あっ」

道の曲り角を、ひょっと、あの浪人でなく、若衆髷のお梨花がやって来た。

仲のわるい犬みたいに、坂みちを二間ばかりの距離で、二人の変装女が立ち向った。

愈よ今月中に出発

ブラジルに行く丹下キヨ子

万事軽い氣持で—

永住の可能性もあたってみる

"ウヤムヤ"説を笑い飛ばす



ヴィデオ・ホールの楽屋で語る丹下キヨ子

丹下キヨ子が北白川宮の娘と称する女から一杯食ってブラジル行はウヤムヤになった、とかの噂が一部に飛んでいる。そこで当の本人に会って訊ねてみたところ、彼女は予定通り今月中にブラジル渡航を決行するという話だ。何のことはない、ウヤムヤ云々は一片のデマに過ぎなかったわけだが、改めてブラジル行き、および南米に永住したいとかいう彼女の心境を叩いてみたら「行きたいから行くまでよ。南米に行って外国人の間でもやって行ける自信はある。永住するったってベツに深刻な動機があるわけじゃない、タンタンたるもんよ」だそうである。

文化放送の「素人ジャズのど自慢」の司会をつとめている彼女がヴィデオ・ホールで公開録音をとりに現れたところをつかまえた。赤い袖なしブラウスに黄色いトレアドール・パンツというさっそうたる格好。先ず例のデマから口火をきったところ—

「そんなことないわよ。私がブラジルへ行くって話を聞いてね、その増田（北白川宮のご落胤と称する女の本名）って人が、私は日本舞踊をやるんだが、あなたと一緒にブラジルへ行きたいっていゝに来たんだな。そこでまあそれじゃ聞くだけ聞いて上げましょうってんで向うに連絡してやったらね、そんな無名の人はお断りだっていって来たわよ。それっきりのことよ。あの人が私のブラジル渡航の話を一切買って出たなんて、まるっきり事実と逆だわよ」

—じや何時発つの

「もうすぐ、今月中よ。エール・フランス機で欧州を回ってく。さしずめ行き着くところはサンパウロなんだけど、招んでくれたのはブラジルの大銀行で、全国に支店が三十数ヵ所あるんだって。その家族の慰安会でステージに立つんだけど、これが四ヵ月位かゝんのよ。全部回るとね」

—それで行きつきり？

「いゝや、まあ今年一杯はそういうわけで向うにいるわ。それからアチコチ遊んでいる間に永住できる可能性を当ってみたり、気に入ったところを探したりよ。ブラジルとは限らない。私の住みたいのはアルゼンチンなんだ。タンゴの勉強もしたいしね。しかしそれもいろいろ当って見なくちゃ判んないね」

彼女のかたわらから、南米って革命が多いとこだろ、流れ弾が飛んだりしてオッカナイゼと水ノ江滝子が茶々を入れると

「なに、そうしたら私、先頭に立って旗を振ろうかな、エヘ、ちょいとしたジャンヌ・ダルクだね」

と冗談を飛ばす。

—ところで、南米に永住したいとかいう動機なんだけどね、いろいろウワサが乱れ飛んでいるが、眞相はどうなの？

「あんた、いまの日本いやじゃない？決して住みいゝ国じゃないと思うでしょ。だれだって正直にいってチャンスがあれば、住みいい国で暮したいと思うでしょ。人間何も生れた国に住まなきゃならんてこたないわよ。自活できる自信があれば至る処青山ありだわ。それに私若いとき満州で暮してるしね。どうでも日本にへバリついていたいって気持もない。外国で一人ぼっちでも平気だわ。とにかく広々とした小ウルサクナイ国でのんびりやりたいのよ。チャンスってものはね、一度逃すとなかなか掴めないものだし、お婆さんになってヨボヨボしながら外国へ行ったって面白かないじゃない。青雲の志に燃えてる間にしたいことしておきたいのよ。幸いいまの私には何の手カセ足カセも紐もついてない。極めて自由な身だからね」

—失恋してとか、南米の成功した醫者のおヨメさんになって行くんだとかの話は？

「アッハッハッ、そんなのみんなデマデマ。まあ、日本でなきゃ住めないって人には（わきから水ノ江がまた、私もその口よ、とても外国なんか住めないな、やっぱり日本がいいよ、と愛国心をヒレキする）何しろ大変な決心だと思っちゃうんだろうな。そこで一体どんな重大理由があるんだろうってとこで、いろいろデッチ上げたんだな、そういうデタラメを…」

—今月の何日に出発？

「エヘエ、それはちょいといろいろ差し障りがあるんだ。別れを惜しむ都合だってあるし—、たって失恋とは関係ないんだよ、念のためね、ウフフ…」とあとは笑いでまぎらせていた。

美人王国 神田ミナト

新人山脈

光岡ひろみ（映画）



東京映画専属。「女の学校」「赤いカンナの花咲けば」などにチョイ役で出ている。「風立ちぬ」の試写に現れたところを三輪礼二プロデューサーから勧められて昨年十一月入社した。本年三月立教女学院を卒業、目下東宝芸能学校に在学中。トビがタカを生んだというべきか。というのは父親の潮万太郎は大映のチンクシャ三枚目だからだ。長女だがオットリどころかなかなか気が強そう。本人も「母がよく言葉遣いが乱暴でいけないっていうんです。それに怒りっぽいのが私の短所。だからせいぜい気をつけて人に好かれるようになりたい」と自ら認めている。といいながら「オテンバ娘の役がやりたい…」動物が好きで山羊、兎、鳩、鶏などいろいろ飼った。いまは犬。愛読の本もシートンの「動物記」で、趣味まで陶器の動物集めという具合。人間より動物の方が好きかいといったら「ウフフ」と笑った。現住所＝世田谷区烏山町二二八。

進境示すジュニア

「四つの花物語」ほか…（宝塚歌劇雪組公演）

ステージショウ



「四つの花物語」第二話明石照子（右）と長谷川季子

▽…オムニバス・レビュー「四つの花物語」三十場は高木史郎の作・演出。赤い鈴蘭の花、花簪、恋草の花、月見草の花と何れもミュージカルスを日本ものに取材している点は、日本のそれを発展させてゆく上に大いに必要なこと、その意欲と努力は高く評価されていゝ。中では第三話の「真夏の夜の夢」を日本版にした件がなかなか面白く、パックを河童に仕立てたのも気が利いている。第二話はやゝ新派調でお涙もの。第四話では星の幻想をバレエ風に扱ったところが美しいが、日本でそれも現代ものとなると男役が目立って不自然になってくるのはなにかいゝ逃げ道はないものか。

▽…明石照子、八千草薫、美吉佐久子、藤波洸子ら好演の中で長谷川季子（長谷川一夫）美杉てい子（杉狂児）らジュニアの進境はめざましいものがあり、特に長谷川は第二話の芸者蘭子、中詰で踊る「深川」第三話のさつき姫と大車輪の活躍ぶりだ。

▽…ハワイ公演みやげ「ブルー・ハワイ」は内海重典演出。こゝでは黒木ひかる、浦島歌女、淡路通子らを中心とする大フラ・ダンスが圧巻。たゞしハワイ公演での一部をわざわざ演ってみせることはなかったしカナカ娘（長谷川）と白人青年（明石）の悲恋のシチュエーションが「四つの花物語」の第一話に似ているのも能がない話だ。全体を通じて歌手大倉玉子の健闘が目立った。三十一日まで。（橘）

土曜サロン

"暗い谷間"のころ

—終戦前夜のおもいで—

山田五十鈴



敗戦がだんだんはっきりしてきたところ、つくられる映画の本数はますますへっていく一方でした。当時、私は東宝と契約していましたが、しごとはもうほとんどなく、たまにあっても軍の慰問ぐらいというありさまでした。なにしろ主な作品がいさましい戦争映画だったのですから、女優のしごとがへっていくのも当然だったわけです。それでも撮影所に籍をおく以上、いつ連絡があるかもしれないというので、一般の人のように遠くへ疎開することもできず、たいへんおちつかない毎日を送っていたのです。

そのころ、私は清川虹子さんのお世話で、世田谷区の赤堤町に一人で間借り生活をしておりましたが、戦局は日に日にわるくなり、しかもじぶんがいちばん愛情をもっているしごとはなくなるという環境のなかで、なんともいえない不安な、暗い気持にとざされておりました。

知りあいの航空隊の将校から広島や長崎に原子爆弾がおとされたこと、どうも近いうちに日本が無条件降服をするらしいなどということを、こっそりきかされたのがたしか終戦の二、三日前だったとおもいます。ですから、私は終戦の数日前から、なんとなく一種の"気配"をかんじていて、不安ななかにもばくぜんとした期待をいだいていました。

正直のところ私も日本人として、負けるのはくやしいという気持があったことはいなめません。けれども、はげしい空襲や原爆のいたましい被害を知るにつけ、一日もはやくこの戦争を終ってほしいというのぞみはいっそうつよまっていたのです。

そういうときに、明日重大ニュースの放送がある、という前ぶれです。これからさき、いったいどうなるのだろうか。と考えながら床についたのですが、眼をとじてねむろうとすればするほど、逆に眼がさえて、どうしてもねむれなかったことをおぼえています。

そして、八月十五日。

間借り先の人たちといっしょに終戦の放送をききながら、いままでばくぜんと予感していたものが、いよいよやってきたなという感じをつよくうけました。あの瞬間は、戦争が終ってほっとしたという気持もあったにはちがいないのですが、だれもが陰うつそうで、暗くてうつろなまなざしで、空間の一点をぼんやりみつめているような感じでした。

私も、じぶんのしごとがこれからどうなるだろうかとか、映画女優としてこれからもはたしてやっていけるのだろうか、という個人的なくるしみと同時に、いったい日本の国がこれからさきどうやって生きのびていくのかしらという、はてしない不安にかられていました。

あれから十年……。

私はいま、感慨もあらたにしながら、あらためて平和で、あかるく、ゆたかな祖国の未来を心からねがっております。

おしゃべり横丁



バカヤロウ解散

恥かしいので「回顧録」には入れなかった。

—吉田茂

スターのいる町

代々木上原界隈（その三）

名物"三代目お蔦"

山本ファンの魚屋さんが宣傳

—夫権拡張した木村功—



山本富士子



早川雪洲



木村功



桂木洋子

「（別）れろ、切れろは芸者のときに…」という婦系図、お蔦の名セリフがこの土地から生れた。といってもあわてちゃいけない。代々木初台の住人山本富士子が目下大映の「湯島の白梅」で田中絹代、山田五十鈴に続いて三代目のお蔦をやっているという話がこうなったわけなのだ。つまり彼女には「めの惣」ならずして「魚惣」がついていたというのである。しかもこの魚屋君が大変な山本ファンで、彼女が撮影所の往復で店の前を通る時、どんなに忙しくてもお客をほっぽり出して彼女の愛用車クライスラーに「行ってらっじゃい」「お帰り」などと声をかけてるのだそうだ。もっとも相手は車のなかだからこれがきこえるわけもないが、ご本人にとっては「お帰り」といわないと安眠できないというからまったくもって驚いた「めの惣」君である。だからこんど彼女がお蔦に扮すると決ってからは、お得意回りにも「チワー お蔦の魚屋でゴザイ」なんてやってるという具合で、ついに初台のお蔦が近所の名物になった次第なのである。

その山本お蔦さんの家は初台の五四二番地で可愛いらしい門から玄関まで約六歩、二階建の案外スターの家らしからぬ地味な造りで、敷地は百坪ぐらいなものだ。そこで彼女のクライスラーはいつも道路が車庫、という悲しい宿命になっている。つまりこれも悲恋お蔦の由来てなものなのだろう。

（さ）て彼女の家から百米ほど先に行くとレデンプトリスト修道院がある。そのすぐ近くにあるのが国際スターといわれた早川雪洲の家で、こゝにも富士子がいて映画界に籍をおいているし、その妹の令子もバレエを勉強中という親譲りの芸術姉妹だ。従ってこの家はそれらしい者の出入りも激しいし近所の酒屋さんではお得意ベストテンのナンバー・ワンに数えている。つまり一ヵ月ビールの売れる三割近くがこの早川邸にはこばれてる勘定だというのがご用聞の小僧君の話だった。

また西原町に行けば木村功の家があって邦枝完二の愛娘と結婚後六年いまだに仲むつまじく暮している。もっともこのご夫婦の場合三年ほど前までは木村が下積時代だったので専ら邦枝親爺の世話になるのが多かった。そこでいつか彼は恐妻家になったという話だが、今はだいぶその夫権も獲得でき、亭主関白の地位を盛り返したというのである。いやはや人気とはオッソロしいものではある。

その他東北沢に近い大山町に行けば黛敏郎、桂木洋子の新家庭（もっとも二年になるから新家庭でもないのだが）があって相変らず夫婦仲はご円満というのが専らの評判だし、新東宝の三枚目船川浩が妹の日劇ダンシングチーム出身、代々木明子とこの土地に住みついているのも久しいことなのである。

【次回は来週土曜日、銀座界隈】

催し

藤原歌劇団「恒例たそがれ音楽会」十五日六時日比谷野外大音楽堂、藤原義江、永田絃次郎、砂原美智子、山口和子その他同歌劇総出演。第一部夕焼と星の歌、第二部ナポリの宵、第三部オペラの星座、第四部夜空に満ちる歌声。

「宝生流」嘱託全国大会 十四日午前九時から水道橋能楽堂で、宝生流指導嘱託の全国代表による素謡十三番、仕舞七番のほか番外仕舞「遊行柳」近藤乾三、素謡「通小町」シテ宝生九郎ほかがある。

消息

劇団「放送座」結成 同人—石井敏、若月礼雀、加藤柳美、柱木久助、高津寧子、吉川眞澄、草間実、草房江、草間和江、山野一郎、松平芳子、水野公恵、小金井喜之輔（主事）試九三、平野弘、豊田端夫（以上文芸部）事務所池袋二の九〇一・トロイカ内。

石井不二香バレエスタジオ開設 渋谷区上智町四〇都電渋谷橋、至泉寺横、電話青山六六〇七。

桜井深 はこんど銀座七丁目に「クラブ・ジネタ」を開店した。

はと笛



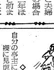
▽…東横ホール夜の部「小猿七之助」最後の洲崎土堤の場で権三郎の七之助が、気を失った橘蔵の御殿女中滝川に口移しで水を飲ませてから小屋へ引込んでモヤモヤッと、まことにお暑いシーンを展開するが、なにしろ若手随一の美男と美女？の競艶だけに、客席はフーフー。

▽…先日も観客の中にいた一人のオジサン。そのたんびに「アー、アー」とかなんとか馬鹿デカイ嘆息をついていたが、よっぽどノドがかわいたとみえてジュースをゴクゴクやった途端に、また興奮してパーッと出しちゃったので客席も舞台以上の大濡れ？ 煬。

【写真は権三郎】

都々逸

小沢扇太郎選



納涼芝居はお客を呼んで肩のこらない膝栗毛　向島・君福

忘れようかとやけ酒のんで思い出してる朧月　埼玉・山家古志郎

たつた一人の御方のために今日まで仕舞っておいた肌　京都・吉野狸卅

恋の印字を打つにはあまり老けて淋しいタイピスト　新宿・斎藤耕月

前売切符で決まった席へ肩を並べて占る椅子　赤羽・浜野浮舟

自分の亭主に今更ながら裸に見惚れるたらい風呂　選者